

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	スカウト	Lv.1:		レベル	25
サポートクラス	サロゲート	Lv.1:	バトル	性別	男
称号クラス				年齢	21
種族	ヒューリン			境遇	GM
出自 (効果)	騎士			目標	金銭

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	37	62	62	33	62	33	37
ボーナス	12	20	20	11	20	11	12
クラス修正	0	3	0	0	1	1	3
他修正	1	1	1	1	3	1	
能力値	13	24	21	12	24	13	15

HP	722
MP	747
フェイト	20

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	召喚具：ガーンデーヴァ	100	-2	28				-3	
左手	天雷の弓S1		-2	20				-3	
頭部	飛燕の帽子S2				2	2	-2		
胴部	ブラックゲージS4				1	14			
補助	トリックマント					5			
装身具	ブリッッグローブ		2					3	
能力値			24	0	21	0	13	45	18
スキル			5	45	6			14	12
その他			4	23	2			1	30
総計(右)			33	96					
総計(左)			33	88	32	21	11	57	60
総計(両)			31	116					m
ダイス数			7 d	7 d	6 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	24			24	+ 2 d
トラップ解除	24			24	+ 2 d
危険感知	24			24	+ 2 d
エネミー識別	12			12	+ 2 d
アイテム鑑定	12			12	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
天竜	ドロップポーチ
抵抗：毒のクリスタル	クイックケース
抵抗：スリップのクリスタル	小道具入れ
弱体：威圧のクリスタル	免罪の証
増幅のクリスタル	漆黒の星
剛力のクリスタル	ブレイドアミュレット
幸福のクリスタル	フレイムアミュレット
完全耐性：闇のクリスタル	銀の香炉
ベルトポーチ	ポーションホルダー
バックパック	EXHPポーション
異次元バッグ	EXMPポーション*2

現在重量：	24	所持金：	26519	預金・借金：	
最大重量：	91				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
プロビデンス	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果： フェイトによるダイス増加数上限が【幸運】+1となる								
バタフライダンス	1		パッシブ		自身			
効果： 回避判定+1D								
ライドマニューバ	1		パッシブ		自身		騎乗	
効果： 回避判定+1D								
ライトニングライド	5		パッシブ		自身		騎乗	
効果： 行動値と移動力+SL*2+2								
ライディング	1		パッシブ		自身		騎乗	
効果： 命中と回避判定+1D								
アキュレイト	1		パッシブ		自身			
効果： 器用度判定+1D								
ストレイトショット	1		パッシブ		自身			
効果： 射撃攻撃の命中判定+1D								
マークスマン	5		パッシブ		自身			
効果： 射撃攻撃のダメージ+SL*5								
アムズマスタリ：召喚具	1		パッシブ		自身			
効果： 召喚具の命中判定+1D								
フォーチュンヒット	1		パッシブ		自身			
効果： 武器攻撃のダメージ+幸運								
レーザーシャープ	1		パッシブ		自身			
効果： ダメージ+1D								
チームピボット	3		パッシブ				士気高揚	
効果： 命中判定と回避判定に+SL								
邪龍の毒液	1		パッシブ		自身			
効果： 猛毒1を取得。常に毒2を受ける								
シューターハンド	1		パッシブ		自身	自動		
効果： 射撃の射程+10m、ダメージ+5								
士気高揚	1		GS					
効果： あらゆる判定+1D								

フェイト最大値：24

「ゲームをしてたらお金が貰えるってステキやん？」
 そんなアルバイト求人広告の言葉に釣られてしまった大学生。本名、新 洋平（あらた ようへい）
 至って普通の面接の中に、一つだけ混ざっていた仕事に関係なさそうな質問。「好きなお菓子は何ですか？」
 パッと思いついたものを答えたら、それをキャラクターの名前に設定されていて後悔する。

ゲーム上では主にBOT駆除や迷惑行為の取り締まりを行ったりしていた。
 GMとしての態度はあまり褒められたものではなく、プレイヤーへの応対も表面上は丁寧なのだが適当にあしらうことも多く、熱心に働いているとは言い難い。
 隙あらば自分を偽り一般プレイヤーに混じって狩りや探索に興じており、たびたび上司に叱られている。

GMとしてあまりにユーザーとの距離が近すぎるゆえに様々な感情を抱かれている。
 そのユルさから親しみを覚えられ、一緒に狩りをするなどで友情が芽生えることもある。
 ただ一方で、無能なGMとして彼を嫌う者も多い。

